



CIM-GIRDER 機能向上項目まとめ  
Ver1.6.0

2021. 11. 29

オフィスケイワン株式会社

## 目次

1. 入力説明とヘルプのショートカットキー表示.....	3
2. 属性リスト出力フラグ追加.....	3
3. 中間ダイヤ D を中間補剛材格点位置に表示.....	4
4. 格点補剛材のスカラップの左右切り替え機能追加.....	5
5. 水平補剛材を追加可能.....	6
6. 格点補剛材の上離れ入力追加.....	6
7. 開口にて VH 取付面の選択肢に「両面」「表/両」「裏/両」追加.....	7
8. 横桁開口のカラープレート「V 材質」に DUMMY 出力追加.....	8
9. 開口—矩形型のハンドホール対応可能.....	9
10. 矩形の開口にも蓋を出力する機能追加.....	10
11. ソールプレートにボス穴の入力欄追加.....	11
12. セットボルトの入力欄追加.....	12
13. 横リブの下ウェブ幅の左右変化機能追加.....	13
14. 横リブの垂直補剛材を片側出力にする機能追加.....	14
15. 床組み部品登録に「桁端中縦桁」追加.....	15
16. 連結ボルト入力項目追加.....	16
17. 横桁端部のスカラップ形状機能追加.....	17
18. H 鋼を出力形式の選択機能追加.....	18
19. 検査路受台の入力項目変更.....	19
20. 検査路受台の巻きコンタイプの左右 LF とウェブ隙の入力項目追加.....	20
21. 軸芯のエラー出力.....	20
22. ビルトアップタイプの CT 鋼入力欄追加.....	21
23. 対傾構、横構のガセットに「控え量」追加.....	22
24. 対傾構ガセットを出力しない機能追加.....	23
25. 対傾構の引き付け点変更フラグ追加.....	24
26. 対傾構のボルトが 2 列ゲージ、引付点が第 1 ボルトでない場合の引付点変更機能.....	25
27. テーブル取り込み機能追加.....	26

## 1. 入力説明とヘルプのショートカットキー表示

入力説明図とヘルプの表示にショートカットキーを追加しました。

コマンド入力を入力説明図とヘルプを表示できます。



## 2. 属性リスト出力フラグ追加

共通項目に属性リスト出力フラグを追加しました。

出力実行ボタンから AUTOCAD に出力されるさいに output ファイル内に属性リスト .xlsx として出力されます。



初期化

一般 主桁 添接板 水平補剛材 垂直補剛材 縦リブ ダイアフラム 対傾構 横桁 横桁水平補剛材 中縦桁 ブラケット 横構 図形 部材マーク 塗装 チェックシート 属性

属性

出力フラグ	ファイル名	日時	ファイルタイプ	サイズ
1	線形モデル.dwg	2021/11/19 10:40	DWG ファイル	484 KB
	線形モデル.nwc	2021/07/02 9:19	Navisworks Cache	46 KB
	属性リスト.xlsx	2021/11/19 10:31	Microsoft Excel ワ...	27 KB
	中間補剛材.bak	2021/11/18 18:35	BAK ファイル	5,315 KB
	中間補剛材.dwg	2021/11/19 10:22	DWG ファイル	5,314 KB

### 3. 中間ダイヤ D を中間補剛材格点位置に表示

中間ダイヤ D を中間補剛材の配置データ欄にて表示させることが可能になりました。

配置 <span style="background-color: yellow;">格点ダイヤ入力欄</span>				配置データ <span style="background-color: yellow;">中間補剛材入力欄</span>					
桁	位置	板厚	材質	桁	WEB	始点	終点	面	分割数
G1	S1	0		G1	L	GE1	S1	表	1
G1	C1	0		G1	L	S1	C1	表	1
G1	C2	0		G1	L	C1	C2	表	1
G1	C3	0		G1	L	C2	C3	表	1
G1	D4	0		G1	L	C3	D4	表	1
G1	C5	0		G1	L	D4	C5	表	1
G1	C6	0		G1	L	C5	C6	表	1
G1	D7	0		G1	L	C6	D7	表	1
G1	C8	0		G1	L	D7	C8	表	1
G1	P1	0		G1	L	C8	P1	表	1
G1	C9	0		G1	L	P1	C9	表	1
G1	C10	0		G1	L	C9	C10	表	1
G1	C11	0		G1	L	C10	C11	表	1
G1	C12	0		G1	L	C11	C12	表	1

#### 4. 格点補剛材のスカラップの左右切り替え機能追加

格点補剛材のスカラップを切り替える機能のため溶接の入力欄を追加致しました。  
 左右のスカラップの大きさを切り替える場合に別の格点補剛材として入力できます。  
 上下でスカラップの大きさが違う場合は/入力に対応可能です。  
 入力値の R が無く、数字のみの場合は反映されません。

格点補剛材代表 5 ▲ ▼								
断面	幅	厚	材質	上離れ	下離れ	立ち上がり	溶接	メモ
1	160	16	SM400A					
2	150	13	SM400A					
3	220	22	SM490YB					
4	160	16	SM490YA				30R/40R	
5	150	13	SM400A					



## 5. 水平補剛材を追加可能

新しい水平補剛材を追加できる機能を追加致しました。

Master ファイル内にあるデフォルト値に追加したい水平補剛材の形式を設置欄から選んで頂き、記号、比率を自由にお決め頂ければ、従来通りの水平補剛材と同様にご利用頂けます。

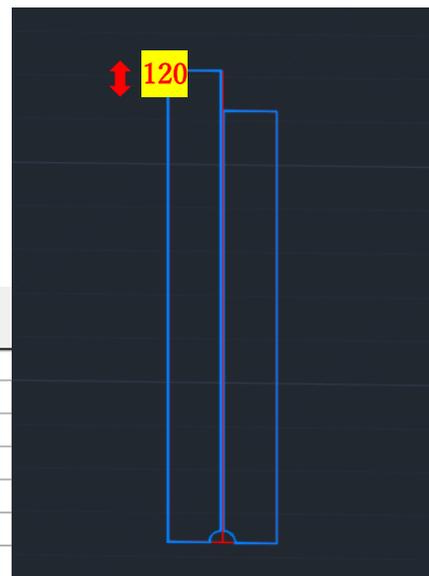
水平補剛材ピッチ(P)					
記号	説明	比率1	比率2	比率3	
U1	上1段	0.2	0	0	
L1	下1段	0.2	0	0	
UL1	上下1段	0.2	0	0	
U2	上2段	0.14	0.36	0	
L2	下2段	0.14	0.36	0	
UL2	上下2段	0.14	0.36	0	
U1L2	上1段下2段	0.2	0.14	0.36	
U2L1	上2段下1段	0.14	0.36	0.2	
U1L22	上1段下2段	0.2	0.2	0.5	
U1L1	上1段下1段	0.2	0.2	0	
SAMPLE	上2段	0.2	0.14	0	

## 6. 格点補剛材の上離れ入力追加

格点補剛材代表の入力欄に上離れを追加致しました。

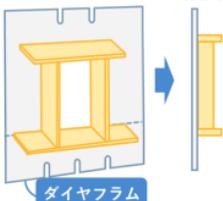
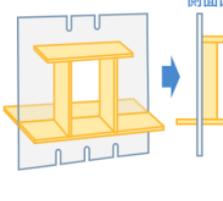
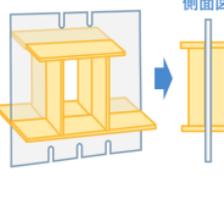
格点補剛材断面に上離れのみ違う代表1と6を表と裏に入力し、出力した結果が下図となります。

格点補剛材代表 6								
断面	幅	厚	材質	上離れ	下離れ	立ち上がり	溶接	メモ
1	160	16	SM400A	120				
2	150	13	SM400A					
3	220	22	SM490YB					
4	160	16	SM490YA				20R/40R	
5	150	13	SM400A					
6	160	16	SM400A					



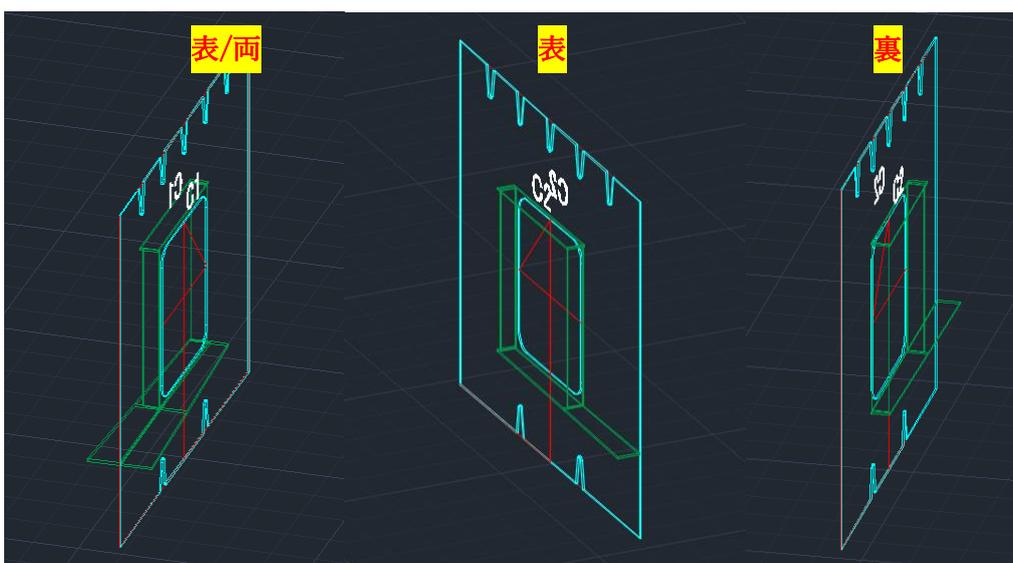
7. 開口にて VH 取付面の選択肢に「両面」「表/両」「裏/両」追加  
 主桁部品登録欄の VH 取付面にて、選択項目追加

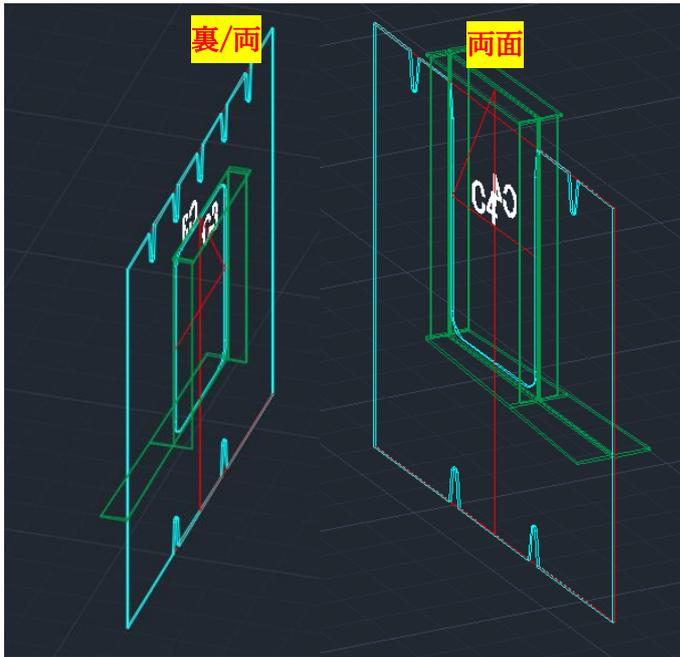
**カラープレート**

種類	表または裏	表/両または裏/両	両
図			

■開口サイズ代表:VH取付面  
 開口周り垂直・水平補剛材の取付面  
 「表」「裏」または「表/両」「裏/両」、「両」を選択します。

サイズ HW	HH	HR	VH 取付面	CLH
500	856.9	100	裏	
500	856.9	100	表	
500	863.3	100	両	
500	800	100	表/両	
500	869.6	200	裏/両	



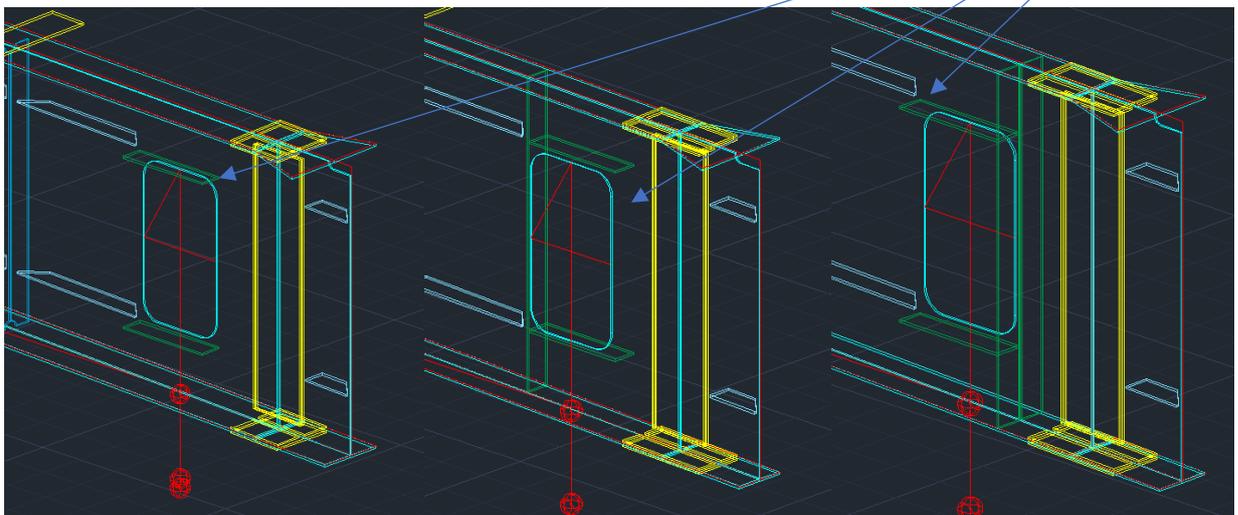


### 8. 横桁開口のカラープレート「V 材質」に DUMMY 出力追加

床組み一開口の「V 材質」にてカラープレートの出力方法を変更する機能を追加致しました。DUMMY と/を組み合わせると下図のように出力を変更できます。

開口サイズ代表 41

開口 番号	配置 SL	SH	SA	サイズ HW	HH	HR	VH 取付面	CLH	CLV	CLS	H幅	H厚	H材質	V幅	V厚	V材質
1	-1175	755.75		500	856.9	100	表		-1	20	120	10		120	10	DUMMY
2	-1175	755.75		500	856.9	100	裏		-1	20	120	10		120	10	/DUMMY
3	-1175	762.75		500	863.3	100	表/両		-1	20	120	10		120	10	DUMMY/



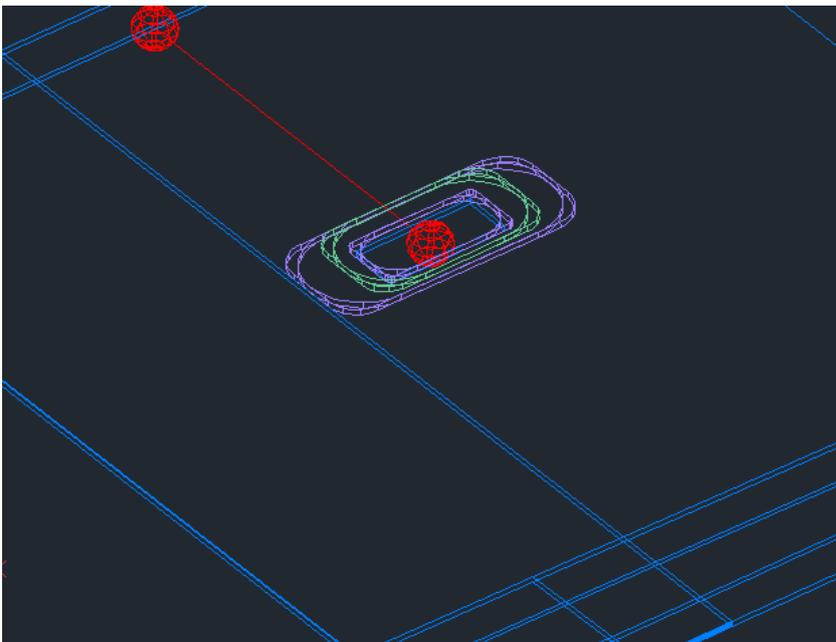
## 9. 開口—矩形型のハンドホール対応可能

主桁—開口の入力欄にて矩形型のハンドホールが出力可能になりました。

従来：完全円か長円のみ対応

現在：矩形にも対応

開口サイズ代表 3 ▲ ▼								
開口 番号	サイズ HW	HH	HR	面材 取付面	CLM	幅	厚	材
1	190	190	95	表 ▼	10	95		S
2	240	240	120	裏 ▼	10	120	15	S
3	300	120	0	表 ▼	15	150/60	15	S

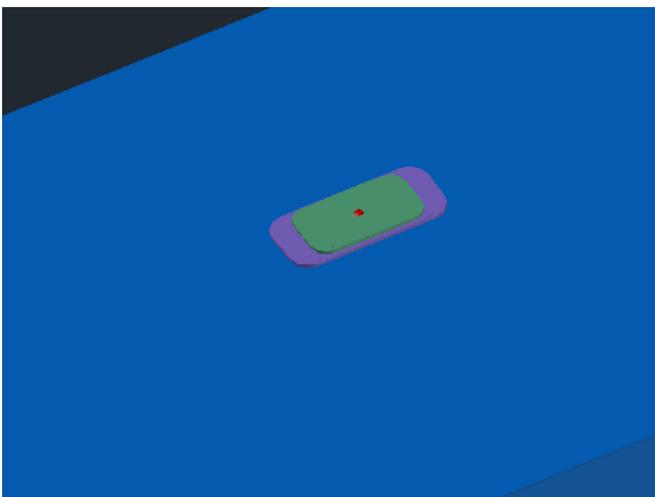


## 10. 矩形の開口にも蓋を出力する機能追加

矩形の開口に蓋を出力する機能を追加致しました。

開口サイズ代表 3

開口番号	サイズ HW	HH	HR	面材 取付面	CLM	幅	厚	材質	蓋CLF	蓋厚	蓋材質	蓋取り付け面
1	190	190	95	表 ▼	10	95		SM490YA				表 ▼
2	240	240	120	裏 ▼	10	120	15	SM490YA				裏 ▼
3	300	120	0	表 ▼	15	150/60	15	SM490YA	75/60	15		表 ▼



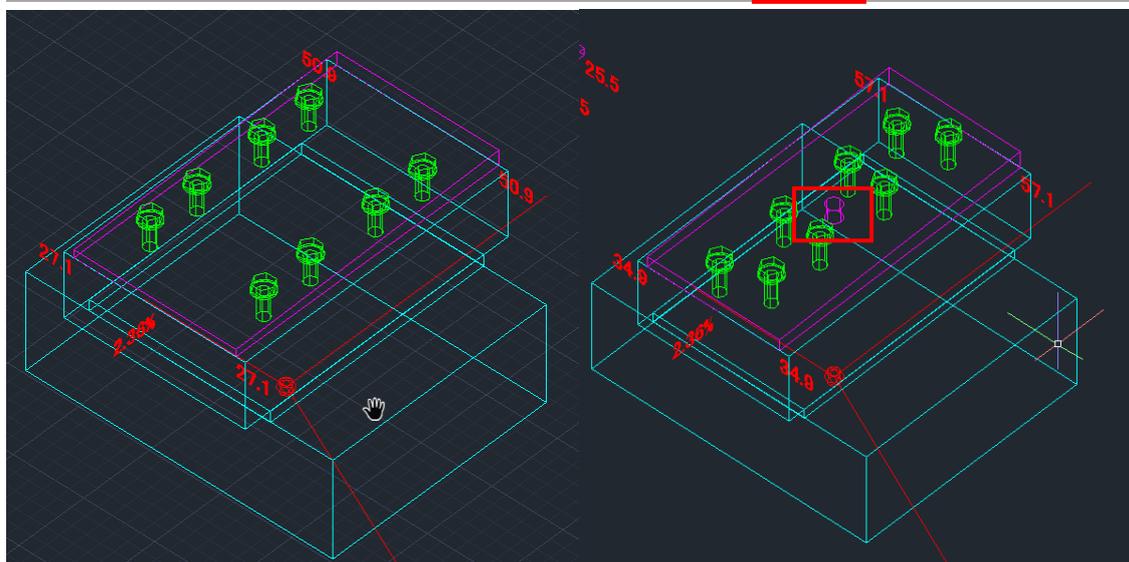
### 11. ソールプレートにボス穴の入力欄追加

ソール/構造高にボス穴の入力欄を追加致しました。

ボス穴不要の場合は入力値 0

ソールプレートデータ入力 16

桁	WEB	格点	種別	シフト X	Y	幅	長さ	厚	ボス穴	カット	材質	取付角
G1	L	S1	ソールプレート	0	1327.9	470	940	46	0	0	SM490C-H	00:00:00
G1	L	P1	ソールプレート	0	1223.8	1000	1000	39	0	0	SM490YB	00:00:00
G1	L	P2	ソールプレート	0	1223.8	1000	1000	39	0	0	SM490YB	00:00:00
G1	L	S2	ソールプレート	0	1223.8	570	1010	39	0	0	SM490C-H	00:00:00
G2	L	S1	ソールプレート	0	1327.9	570	1010	39	0	0	SM490C-H	00:00:00
G2	L	P1	ソールプレート	0	1223.8	1000	1000	39	0	0	SM490YB	00:00:00
G2	L	P2	ソールプレート	0	1223.8	1000	1000	39	0	0	SM490YB	00:00:00
G2	L	S2	ソールプレート	0	1223.8	470	940	46	0	0	SM490C-H	00:00:00
G1	L	S1	ベースプレート	507.8	115.5	300	300	22	0	0		00:00:00
G1	L	S1	ベースプレート	392.2	115.5	300	300	22	0	0		00:00:00
G2	R	S1	ベースプレート	507.8	115.5	300	300	22	0	0		00:00:00
G2	R	S1	ベースプレート	392.2	115.5	300	300	22	0	0		00:00:00
G1	L	S2	ベースプレート	-392.2	106.4	300	300	22	0	0		00:00:00
G1	L	S2	ベースプレート	-507.8	106.4	300	300	22	0	0		00:00:00
G2	R	S2	ベースプレート	-392.2	106.4	300	300	22	0	0		00:00:00
G2	R	S2	ベースプレート	-507.8	106.4	300	300	22	0	0		00:00:00



## 12. セットボルトの入力欄追加

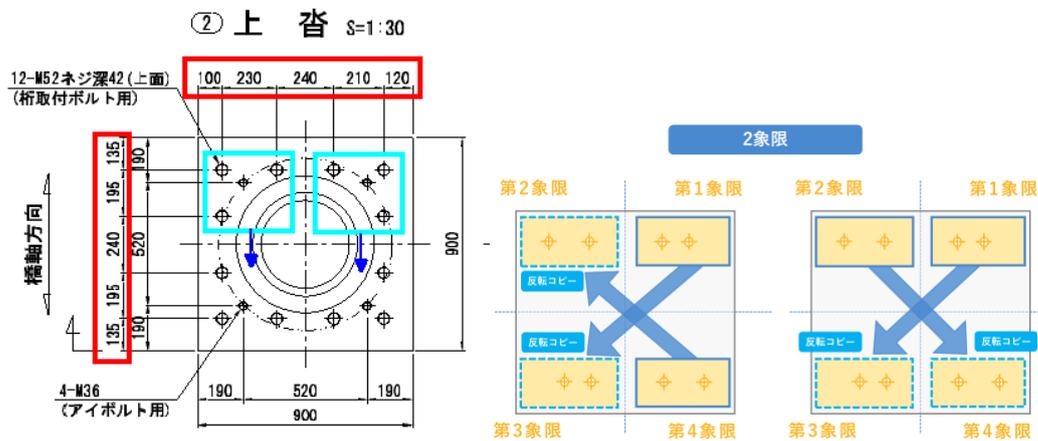
セットボルトの入力欄を 30 まで追加しました。

従来までは 10 までしかありませんでしたが、2 つの象限を入力した際は対面にしかコピーされないため、下図のような X 軸に対称なセットボルトは全象限入力が必要です。

従来までの項目数では全部のセットボルトは入力できないため追加致しました。

セットボルト代表 3 ▲ ▼

セットボルト登録番号	X10	Y10	X11	Y11	X12	Y12	X13	Y13	X14	Y14	X15	Y15	X16	Y16	X17
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

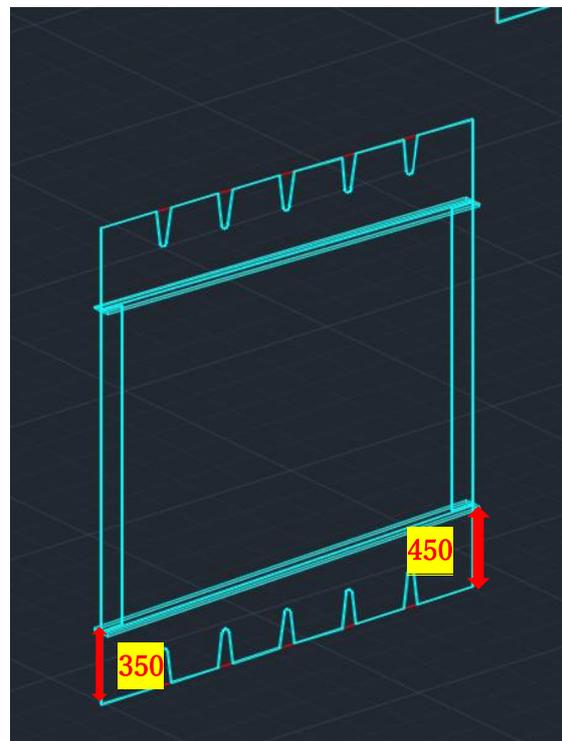
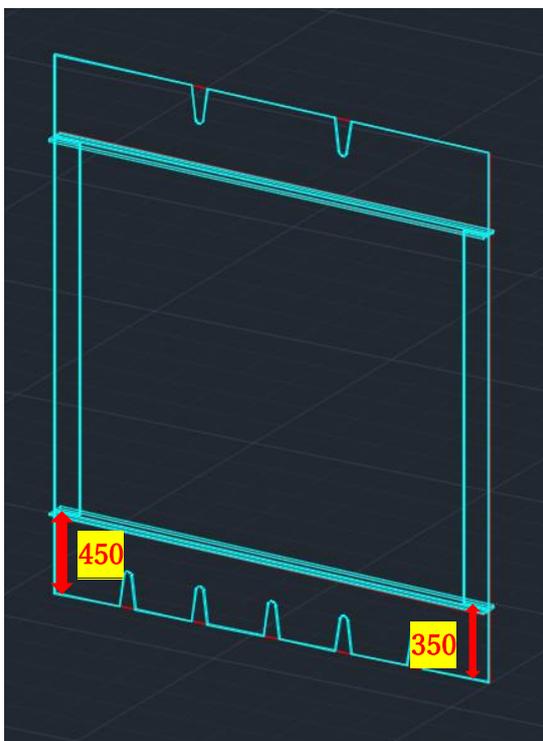


### 13. 横リブの下ウェブ幅の左右変化機能追加

横リブの下ウェブ幅の左右変化機能を追加致しました。

入力欄にて/で左右に数値を入力すると出力が変化します。

横リブ	8														
横リブ 番号	上ウェブ 幅	厚	材質	縦リブスカラップ	上フランジ 幅	厚	材質	垂直補剛材 幅	厚	材質	隙	下ウェブ 幅	厚	材質	縦リブス
1	400	9		2	100	10		130	10		35	0	0		0
2	400	9		2	100	10		130	10		0	400	9		2
3	400	9		2	100	10		130	10		0	350/400	9		2
4	400	9		2	100	10		130	10		0	400/350	9		2
5	0	0		0	0	0		130	10		0	400	9		2
6	0	0		0	0	0		0	0		0	400	9		2



#### 14. 横リブの垂直補剛材を片側出力にする機能追加

横リブの垂直補剛材に片側出力機能を追加致しました。

垂直補剛材幅上を右クリックで左補剛材、右補剛材の出力を選択できます。

選択した数値は色が赤か緑に変化します。

横リブ 番号	上ウェブ 幅	厚	材質	縦リブスカラー 幅	上フランジ 幅	厚	材質	垂直補剛材 幅	厚	材質	隙	下ウェブ 幅	厚	材質
1	400	9		2	100	10		130	10		35	0	0	
2	400	9		2	100	10		130	10		0	400	9	
3	400	9		2	100	10		130	10		0	400	9	
4	400	9		2	100	10		130	10		0	400	9	
5	0	0		0	0	0		130	10		0	0	0	
6	0	0		0	0	0		0	0		0	0	0	
7	0	0		0	0	0		0	0		0	0	0	
8	0	0		0	0	0		0	0		0	0	0	

コピー(C)

貼り付け(V)

選択中の行を削除

選択中のセルに空の行を挿入

左補剛材

右補剛材

色変更：セル①

色変更：セル②

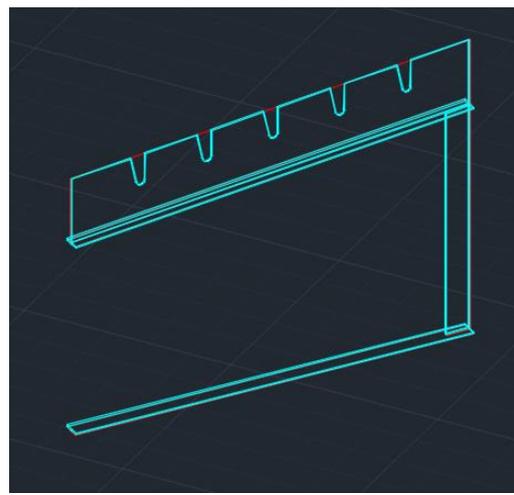
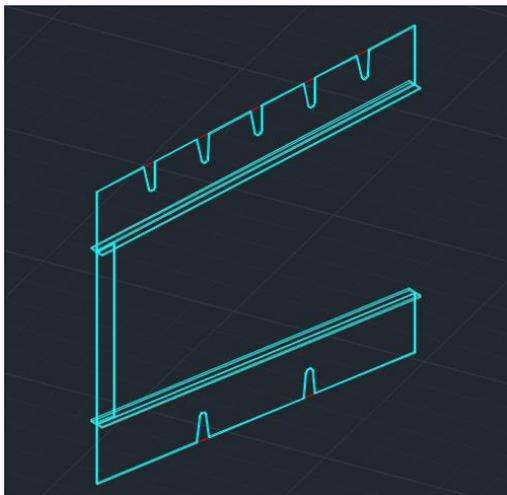
色変更：セル③

色変更：セル④

色変更：セル⑤

色変更：セル⑥

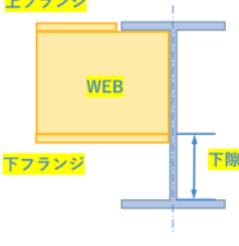
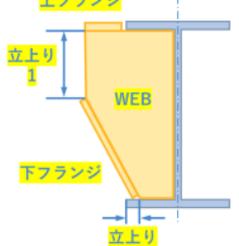
セルの色を戻す



## 15. 床組み部品登録に「桁端中縦桁」追加

箱桁一床組み一部品登録欄にて桁端中縦桁の入力項目追加致しました。

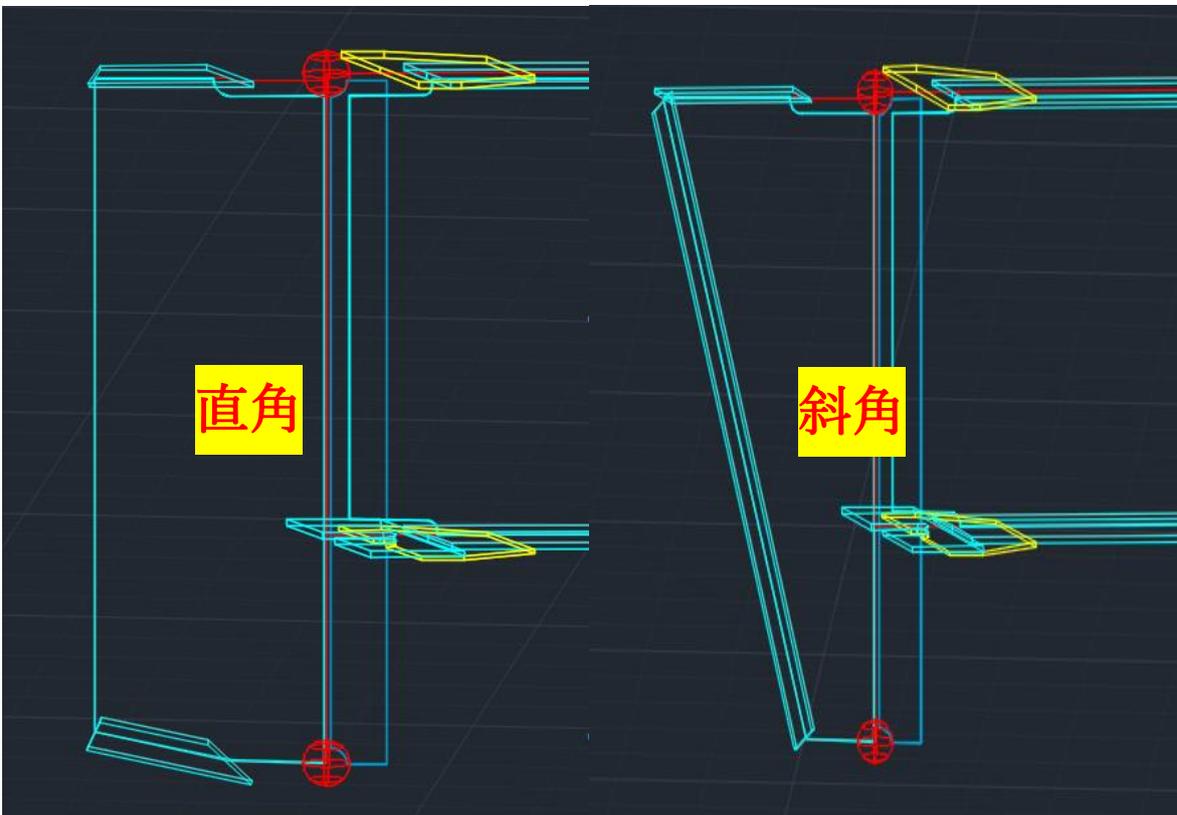
入力説明 -端部中縦桁-

種類	フランジ材端：直	フランジ材端：斜角
図		

■ 部品登録  
 横桁一補剛材入力ピッチ欄の垂直補剛材でこちらで入力した代表番号を入力すると中縦桁端部を出力することができます

桁端中縦桁  ▲ ▼

桁端形状	上FLG幅	厚	材質	WEB厚	長	下隙	材質	下FLG幅	厚	材質	取り付け立上り	フランジ材端	メモ
1	220	10		9	500	0		150	10			直角	▼
2	100	10		9	200	0		150	10		10	斜角	▼



## 16. 連結ボルト入力項目追加

床組み一部品登録欄にて連結ボルトの入力項目を追加致しました。

出力には箱桁では中縦桁一補剛材配置、鋳桁では横桁一配置にて連結ボルト入力欄に登録番号を入力します。

桁端部がV添接の場合、共通項目一横桁のスカラップ形状に連結ボルトの入力数値が影響します。(下記参照)

ボルト番号  ▲ ▼

ボルト番号	WEB G1	G2	ボルト本数
1	130	300	6
2	120	200	8

### 箱桁

配置  ▲ ▼

マーク	HL	HR	WhL	WhR	Wt	UFb	UFt	LFb	LFt	UrbE	端部形状	添接位置	添接タイプ	連結面	連結ボルト	UF材質	Web材質	LF材質
ST1	0	0	1000	1000	9	220	14	220	14		1/3	0	8/10	表				
ST2	0	0	1000	1000	9	220	14	220	14		3/2	0	10/9	表				
ST3	0	0	1000	1000	9	220	14	220	14		2	0	9	表				
ST4	0	0	1000	1000	9	220	14	220	14		2	0	9	表				
ST5	0	0	1000	1000	9	220	14	220	14		2	0	9	表				
ST6	0	0	1000	1000	9	220	14	220	14		2	0	9	表				

### 鋳桁

配置データ  ▲ ▼

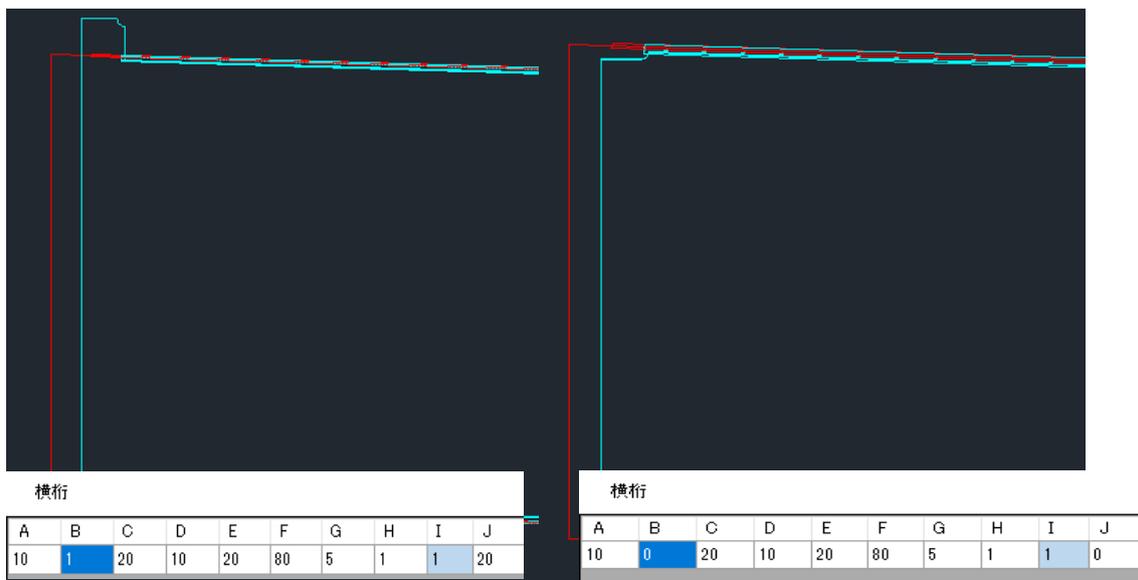
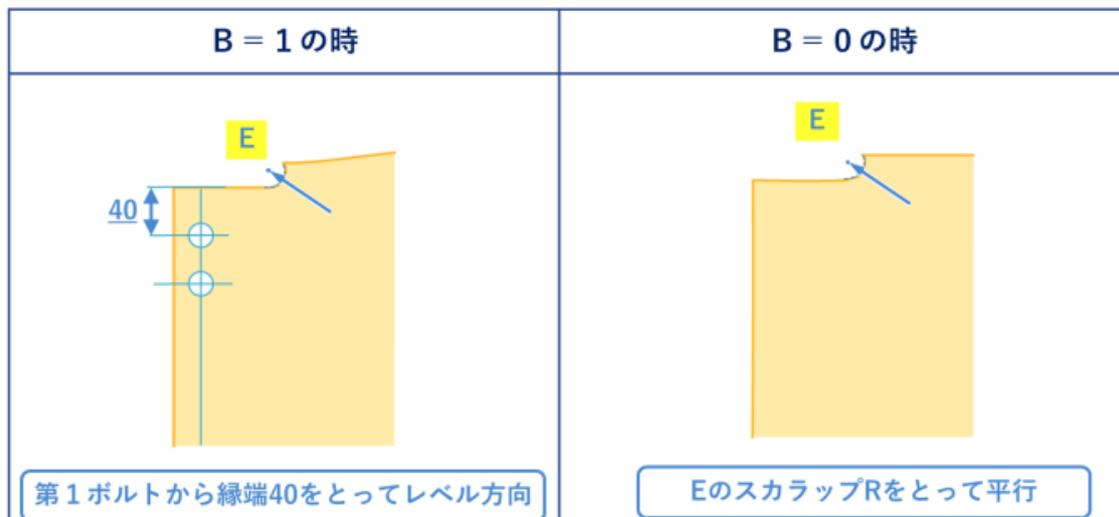
桁間	横断	置	添接タイプ	連結面	連結ボルト	開口	ステップ	補強リブ	受台高さ	受台位置	受台番号	UF材質	Web材質	LF材質	メモ
1	S1	1					0	1/1	502.8	0	1	SM490YA	SM490YA	SM490YB	
1	S2	2				4.5	0	1/1	402.8	0	-1	SM490YA	SM400A	SM490YB	
1	P26	3					0	0	252.7	0	-1/1	SM490YB	SM490YA	SM490YB	
1	P27	3					0	0	252.7	0	-1/1	SM490YB	SM490YA	SM490YB	
1	P28	3		1			0	0	252.7	0	-1/1	SM490YB	SM490YA	SM490YB	
1	P29	3		2			0	0	252.7	0	-1/1	SM490YB	SM490YA	SM490YB	
1	P30	3		1			0	0	252.7	0	-1/1	SM490YB	SM490YA	SM490YB	
1	C1	4		2		1.2	0	0	63.8	0	4				

## 17. 横桁端部のスカラップ形状機能追加

横桁端部のスカラップ形状に機能追加致しました。

共通項目の B 欄にて B = 0 の時は E の入力値のスカラップをとって平行、B = 1 は連結ボルトが入力されている場合は影響します。

しかし、連結ボルトが入力されていない場合に B に 1 を入力されている場合は B = 0 と同様に出力されます。

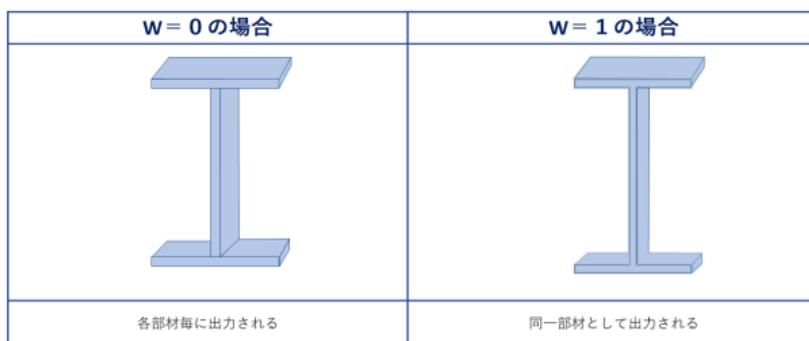


## 18. H 鋼を出力形式の選択機能追加

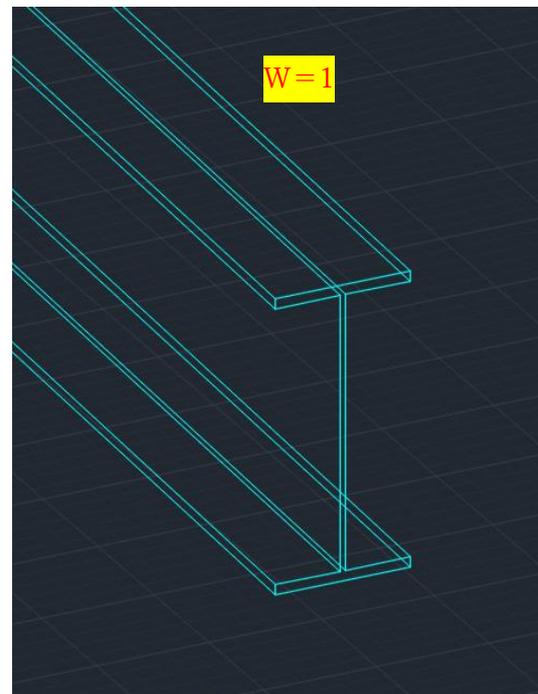
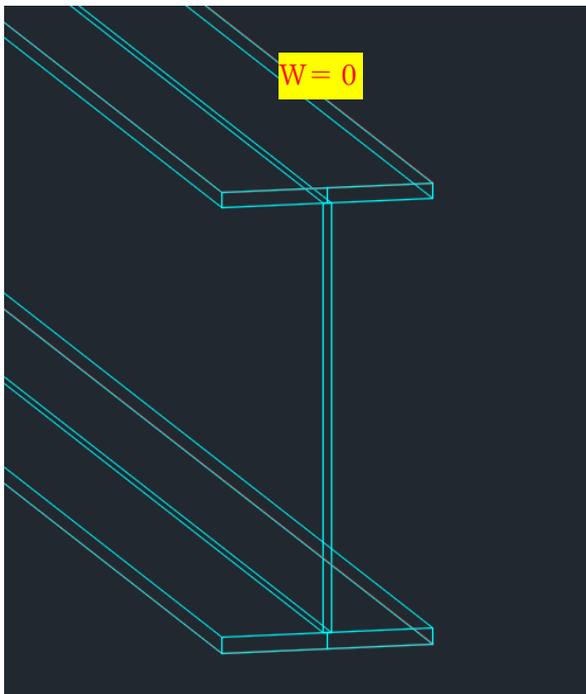
共通項目—横桁に H 鋼の出力方法を変更するフラグを追加しました。

W=0 は各部材毎に、W=1 は同一部材として出力されます。

一般		主桁	添接板	水平補剛材	垂直補剛材	縦リブ	ダイヤフラム	対傾構	横桁	横桁水平補剛材	中縦桁	ブラケット	横構	図形								
横桁																						
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W
10	20	20	10	20	80	5	1	1	0	0	0	0	0	0	35	20	0	35	150		2	0



■横桁: H 鋼の出力方法  
W=1: 同一部材として表示  
W=0: 各部材毎に表示



### 19. 検査路受台の入力項目変更

検査路受台の長さ寸法入力タイプの「ウェブ芯」「背」を鉸桁のみに表示されるように変更致しました。

ウェブ位置 Z1 は吊り下げタイプのみ入力可能に変更致しました。

箱桁
鉸桁

長さ寸法入力タイプ K1

格点	格点	格点
格点	フランジ端	フランジ端

背	フランジ端	フランジ端
格点	フランジ端	フランジ端
ウェブ芯	フランジ端	フランジ端
背	フランジ端	フランジ端

検査路受台 14

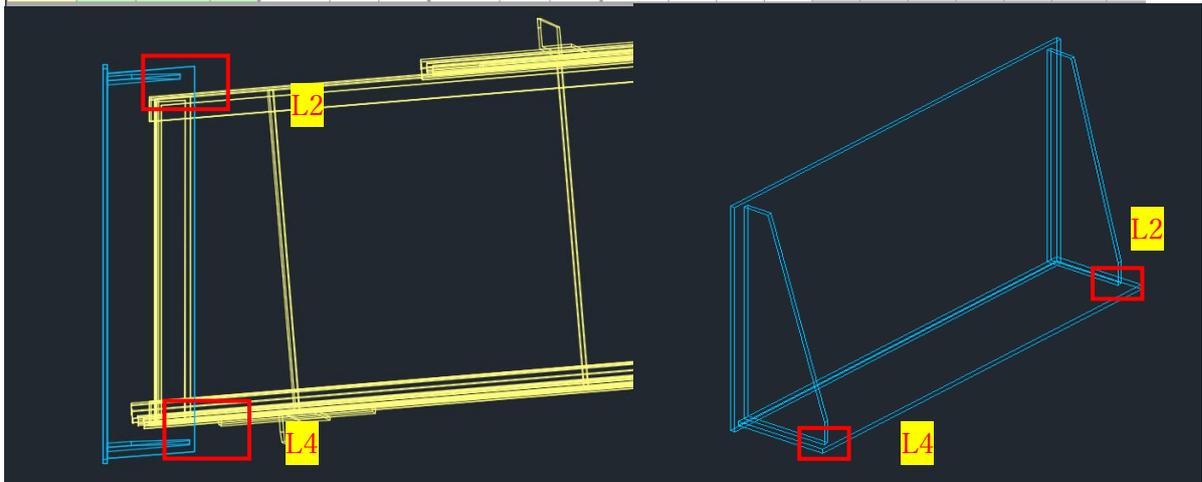
受台番号	形状タイプ	L7	L8	L9	L10	L11	L12	高さ寸法 H1	H2	H3	H4	H5	ウェブ位置 Z1
1	12							19	481	10	20		0
2	14							19	481	10	20		0
3	21	187	193	10	100	10	10	0	115	115	0		-15
4	21	190	190	10	100	10	0	0	140	120	0		0
5	23	197	183	10	100	10	10	0	125	125	0	10	-15
6	21	190	190	10	100	10	0	0	115	115	0		0
7	21	197	183	10	100	10	10	0	115	115	0		-15
8	21	197	183	10	100	10	10	0	115	115	0		0
9	21	183	197	100	10	10	10	115	0	0	115		15
10	11							19	481	10	20		0
11	31							50	0	0	0	191	
12	31							50	0	35	0	0	
13	31							0	0	35	0	0	
14	21	190	190	10	100	10	0	0	140	120	0		0

## 20. 検査路受台の巻きコンタイプの左右 LF とウェブ隙の入力項目追加

検査路受台に左右 LF とウェブ隙の入力項目を追加致しました。形状タイプ 11、12 でのみ対応。

検査路受台 4

受台番号	形状タイプ	角度縦断	平面	部材厚 T1	T2	T3	幅寸法 B1	B2	B3	長さ寸法 L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	
1	11	ナックル	斜	9	9	9	822.8	10	15	180	30	50	10								
2	11	ナックル	斜	9	9	9	825.5	10	15	180	10	50	0								
3	11	ナックル	斜	9	9	3.5	760	10	10	190	100	90	0								
4	11	ナックル	斜	9	9	3.5	780	20	10	190	100	90	0								



## 21. 軸芯のエラー出力

対傾構の軸芯の入力欄にマイナスを入力すると下図のようにエラーが出力され、自動的に入力値 60 にするエラー出力を追加致しました。

確認済み

形綱代表 4

番号	綱種	H	B	T2	T1	軸芯	BH	材質	CL	メモ
1	CH	130	130	9	9	-80	75	SS400	20	
2	CT	75	75	9	9	50	0.0		20	
3	L	130	130	9	9	50	150		20	
4	L	130	130	9	9	50	115			

警告

⚠️ マイナス数値は打ち込みできません。  
入力値を60にします。

OK

配置 16

## 22. ビルトアップタイプの CT 鋼入力欄追加

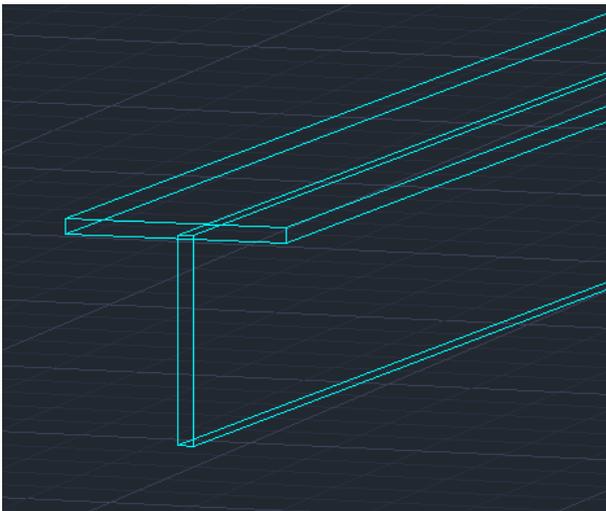
対傾構と横構の鋼種にてビルトアップタイプの CT 鋼（BT 鋼）を追加致しました。

形鋼代表 4 ▲ ▼

番号	鋼種	H	B	T2	T1	軸芯	BH	材質	CL	メモ
1	BT	130	130	9	9	0	75	SS400	20	
2	L	75	75	9	9	50	0.0			
3	CT	130	130	9	9	50	150			
3	CH	130	130	9	9	50	150			
4	BT	130	130	9	9	50	115			
4	L	130	130	9	9	50	115			

形鋼代表 1 ▲ ▼

番号	鋼種	B	H	T1	T2	軸芯	BH	材質	CL	メモ
1	BT	152	95	8	8	0	75	SS400	20	
	L									
	CT									
	BT									



### 23. 対傾構、横構のガセットに「控え量」追加

対傾構と横構に控え量（CL）の入力項目を追加致しました。

BT 鋼を選択時のみご利用頂けます。

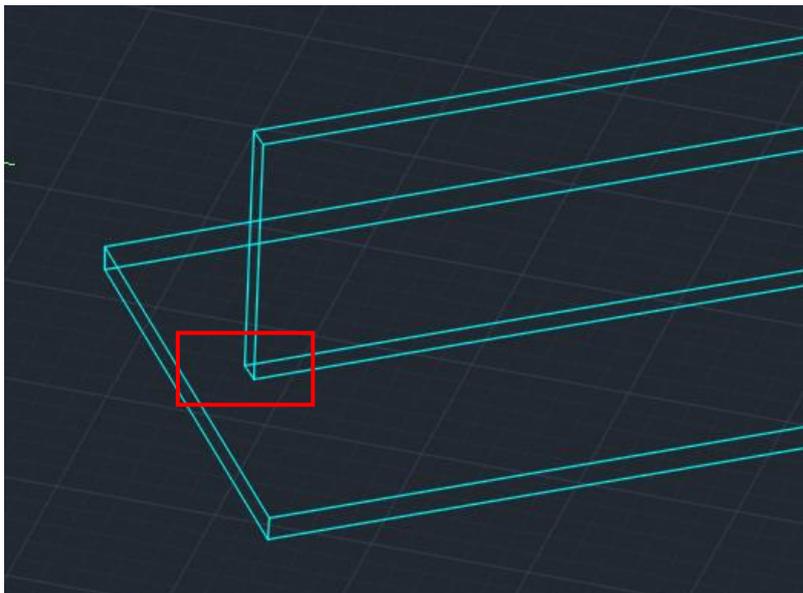
形鋼代表 4 ▲ ▼

番号	鋼種	H	B	T2	T1	軸芯	BH	材質	CL	メモ
1	BT	130	130	9	9	0	75	SS400	20	
2	CT	75	75	9	9	50	0.0			
3	L	130	130	9	9	50	150			
4	L	130	130	9	9	50	115			

確認済み

形鋼代表 1 ▲ ▼

番号	鋼種	B	H	T1	T2	軸芯	BH	材質	CL	メモ
1	BT	152	95	8	8	0	75	SS400	20	

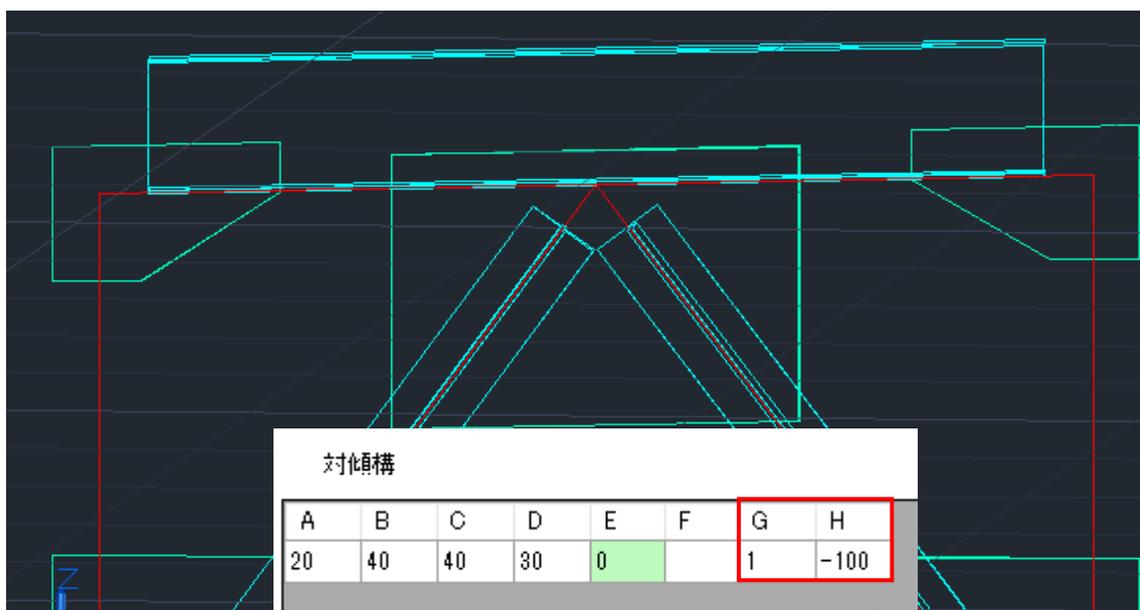
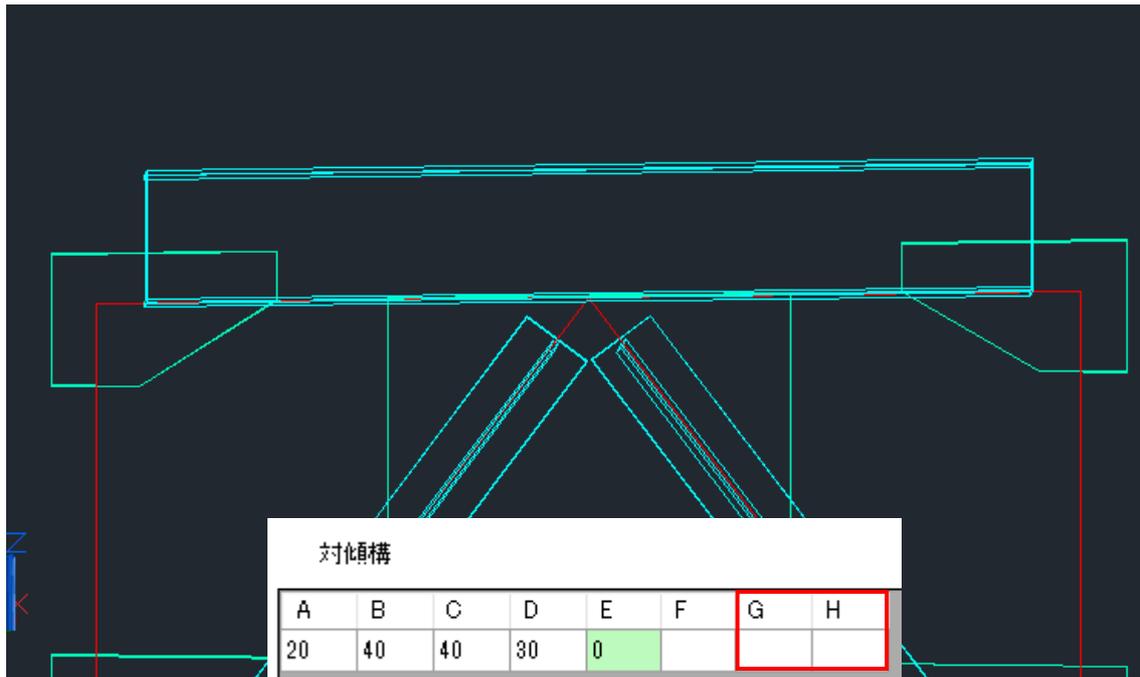




## 25. 対傾構の引き付け点変更フラグ追加

CH 鋼を利用している際の引き付け点変更フラグの機能を追加致しました。

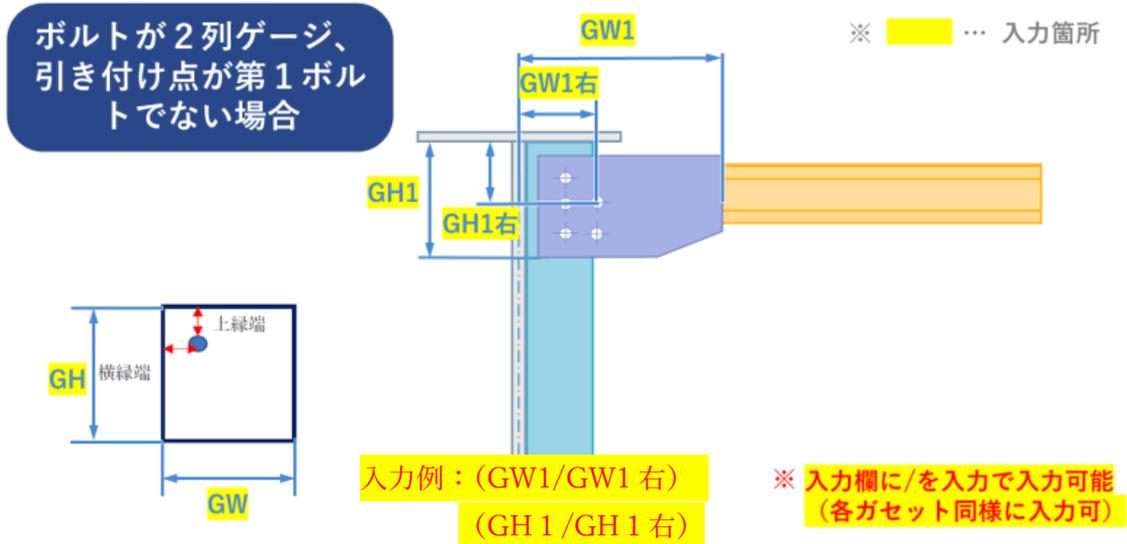
CH 鋼選択時の入力欄 G は引き付け点の変更でき、入力欄 H ではガセット離れ（+で上端から、-で下端から）が設定できます。（L、CT、BT は入力欄 D で設定可能）



26. 対傾構のボルトが2列ゲージ、引付け点が第1ボルトでない場合の引付け点変更機能

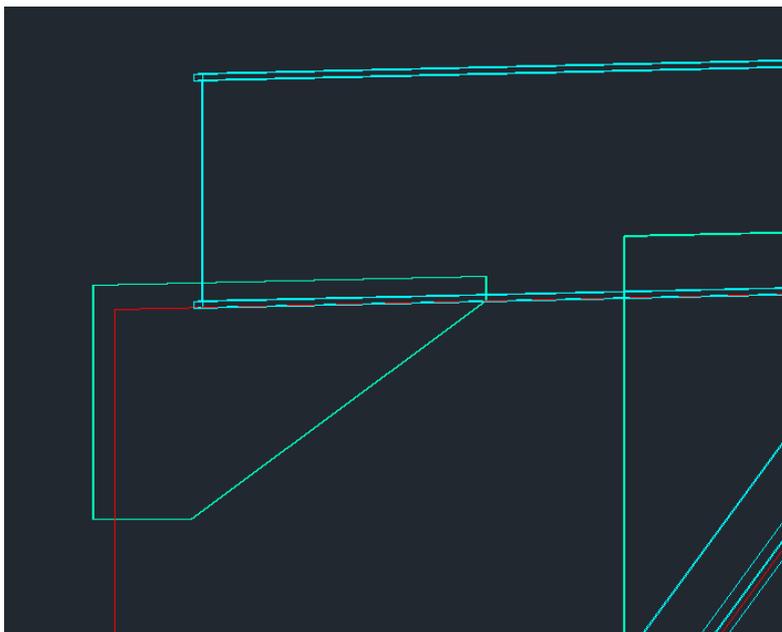
引き付け点変更機能の追加を致しました。

ガセット入力欄で/の右側の数値が反映されます。



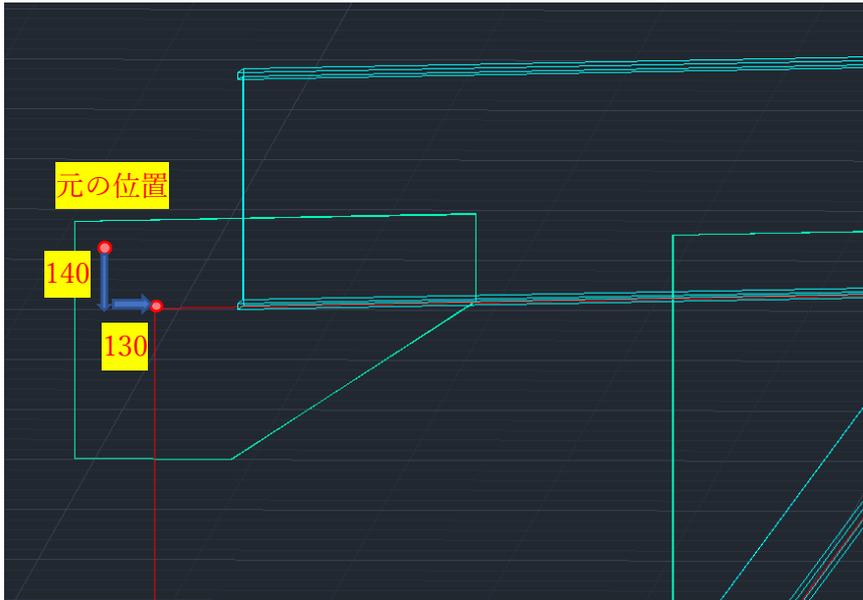
入力無し

左筋	右筋	挿断	梁台番号	方孔厚	材質	GW1	GH1	GW2	GH2	GW3	GH3	GW4	GH4	GW5	GH5	LGE	RGE
G1	G2	C1		9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0
G1	G2	S1		9	SM400A	640	380	640	380	862	894	856	830	1145	779	0	0
G1	G2	C6		9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0
G1	G2	C7		9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0
G1	G2	C8		9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0



入力あり

配置		90																	
左桁	右桁	構断	ガゼット 厚	材質	GW1	GH1	GW2	GH2	GW3	GH3	GW4	GH4	GW5	GH5	LGE	RGE	メモ		
G1	G2	C1	9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0			
G1	G2	S1	9	SM400A	640/130	380/140	640/130	380/140	862/130	894	856/130	830	1145	779	0	0			
G1	G2	C6	9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0			
G1	G2	C7	9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0			
G1	G2	C8	9	SM400A	350	358	350	366	350	341	350	343	503	291	0	0			



## 27 テーブル取り込み機能追加

ツール欄にてテーブル取り込み機能を追加しました。

線形座標テーブルの dwg ファイルを読み込み、テーブル取り込み.xlsx として同名ファイルに保存出来ます。Excel ファイルは読み込んだ dwg ファイルが存在する場所に保存されま

